

年 組 名前:

問1

山梨YMCAが韮崎市でキャンプ場を整備しています。どのように活用する予定ですか。

.....
.....
.....

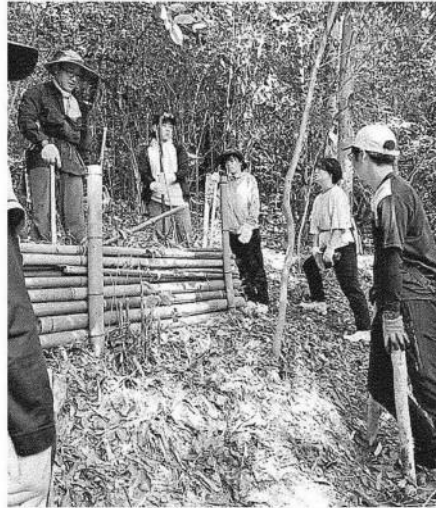
問2

どのような理由で、キャンプ場を整備するきっかけになったのですか。

.....
.....
.....

韮崎にキャンプ場整備

山梨YMCA 子ども活動の場に



山梨YMCA（甲府市中央3丁目、野々垣健五理事長）は、韮崎市内にキャンプ場を整備している。子どもたちの野外活動場所として活用する予定で、年内にも利用を始め、将来的には敷地内の一部を農地として整備し、障害がある子どもの将来的就労支援にも取り組む考え。

キャンプ場の整備は、YMCAが2022年度に文部科学省の「子供の体験活動推進宣言」に参画したことがきっかけ。これまでは民間の施設を借りて野外活動をしてきたが、定期的に活動できるようにするため、新たに整備することにした。

8月に韮崎市の中田町中条の1・3畝の用地を取得した。用地は七里岩沿いにあり、キャンプ場のほか、遊具や広場も設ける予定。具体的な整備プランはボランティアが検討し、北杜市の林業従事者のアドバイスを受けながら森林の伐採や道づくりをしている。ボランティアスタッフが整備に関わることで、今後の活動を支えるメンバーの育成を図る狙いもある。作業と並行しながら、野外活動もスタートさせるという。

将来的には敷地内の一部を農地として整備し、就労支援施設を設けることも検討している。施設整備に向け、韮崎市に相談するなどして具体化を目指す。YMCAは「子どもたちの育成や、ボランティアメンバーのリーダーシップを磨くなど、キャンプ場を幅広く活用していきたい」と話している。

キャンプ場の整備に向けて作業するボランティア
＝ 韮崎市 中田町中条

(2023年10月12日付 山梨日日新聞 17面)

問3

専門家のアドバイスを受けながら、どのような整備をしていますか。

.....

問4

将来的には、どのような場所にしたいと考えていますか。

.....
.....